

令和7年度 第4回学校運営協議会・学校関係者評価委員会【報告】

令和7年 11 月 26 日(水)、第4回学校運営協議会・学校関係者評価委員会を開催した。

委員、オブザーバーのPTA役員、学校管理課、指導課の関係者、計11名が出席し、児童の学びの様子や行事の振り返り、避難訓練の在り方、本校の今後の在り方について意見交換を行った。

【児童の活動と交流会の様子】

冒頭で、児童が参加した「二中学区オンライン交流会」の振り返りを行った。5・6年生が司会や発表を担当し、「よりよい人間関係づくり」をテーマに、他校との意見交換を通して自分の考えを表現する姿が見られた。参加者から「少人数ならではの落ち着いた雰囲気の中で自信をもって発言していた」、「中学校で一緒にいる友だちの姿を知ることができ、見通しをもてた」という感想が寄せられた。

【全校音楽発表会について】

11月1日(土)に開催した「第50回全校音楽発表会」について、ケーブルテレビで放映され、YouTubeで限定公開されたニュース映像を見ながら、今後の音楽活動について意見交換を行った。また、業者による記録映像も完成次第、関係者と共有する予定である。

【避難訓練の実施に向けて】

学校周辺は河川が近く、過去に大きな水害(令和元年、昭和61年など)を複数回、経験している。このため、地域と連携した避難訓練の在り方について意見交換を行った。

(課題)

- ・児童と引率教員で高台へ避難する訓練は、その安全性や実効性について再検討の余地がある。
- ・平日実施のため、地域からの協力を得にくい。

(委員から)

- ・現実的には「垂直避難」を中心とした訓練が有効である。
- ・地域の地形情報を共有し、消防団・自治会との協力体制を検討したい。

これらを踏まえ、次年度に向けて避難計画を再検討することが確認された。



【本校の今後の在り方】

少子化が進む中、今後の児童数の推移や本校の今後の在り方について、委員の皆様と意見交換を行った。児童数が減少した場合に想定する教育環境の変化や、地域とともに学校を支えていくための方策について、意見が出された。なお、学校管理課から「現時点で具体的な方針が決定しているわけではなく、今後の状況を丁寧に見守りながら検討していく」という説明があった。

委員から、「地域ぐるみで学校の魅力を高めていきたい」、「他地域の取組を参考にできるのではないか」などの意見が上がった。

【次回の予定】

次回(第5回)学校運営協議会は、令和8年2月13日(金)に開催する。内容として、今年度の学校評価、危機対応マニュアルの見直し、避難訓練の計画等を予定している。